

【別添 1】

(様式 1)

大学等番号	12
-------	----

平成 20 年度「戦略的大学連携支援事業」申請書

1. 基本情報

申請区分	1・① 総合的連携型(地元型) 1・② 総合的連携型(広域型) 2 教育研究高度化型		
設置形態	1 国立 2 公立 3 私立	地域	北海道・東北(秋田)
代表校名	秋田大学		
連携校名	秋田県立大学(2), 国際教養大学(2), ノースアジア大学(3), 秋田公立美術工芸短期大学(2), 日本赤十字秋田短期大学(3), 聖園学園短期大学(3), 秋田工業高等専門学校(1)		
関係自治体・経済団体等名	秋田県, 大学コンソーシアムあきた		
他の申請への参加状況	大学等名	他に参加する取組名称、代表校名	
	秋田県立大学	スーパー連携大学院構想: 産学官の広域連携を通じたイノベーション人材育成, 電気通信大学	
	国際教養大学	国際教養系大学による先進的な教育・学習サポートモデルの構築と公開・普及, 国際教養大学	

事業期間	平成 20 年度 ~ 22 年度 (3 年間)														
取組名称 (40字以内)	プロジェクト「4A」による連携による知のベース	構築と「秋田戦略学」の展開	イ												
キーワード 重要度の高い順に 〔5つ以内〕	知のベース, 秋田戦略学, 大学コンソーシアム, 教育機能の強化, 地域活性化														

連携取組の概要 (*400字以内)
秋田県では平成16年に大学コンソーシアムを結成し、県内の高等教育機関が連携して高大連携講座、社会人講座などの様々な教育・学習活動を展開している。高等教育機関が積極的に連携することによって「知のベース」を構築することができ、秋田県の抱える諸課題を戦略的に解決していくことが可能となる。本申請の具体的な事業は、(ア) 地域社会の諸課題をテーマとした学際的研究プロジェクト、(イ) 学際的研究に基づく共通学習プログラム「秋田戦略学」の展開、(ウ) 中等教育と高等教育の連携プロジェクト、(エ) 入試広報活動の共同実施、(オ) 学生理解・学生対応に関するFD/SOプログラムの共同実施である。これらの取組は、複数の高等教育機関が連携することによって初めて実現が可能になる。本申請事業を通じて、高等教育機関が「知のベース」としての教育機能を強化し、長期的な展望に基づく地域活性化につなげていくことを目指す。【393字】